

景観計画区域内行為届出書

年 月 日

宇多津町長 殿

住所
届出者 氏名 印
電話

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

景観法第16条第1項の規定による届出について、次のとおり届け出ます。

条例第12条の事前協議の有無		<input type="checkbox"/> 有（ 年 月 日） ・ <input type="checkbox"/> 無	
行為の種類	<input type="checkbox"/> 建築物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更 建物用途（ ）	
	<input type="checkbox"/> 工作物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更 工作物の種類（ ）	
	<input type="checkbox"/> 開発行為	目的	
	<input type="checkbox"/> 土地の開墾、土石の採取、 鉱物の採取その他の土地の 形質の変更		
行為の場所		宇多津町 番地 <input type="checkbox"/> 景観形成重点区域 <input type="checkbox"/> 区域内 <input type="checkbox"/> 区域外	
設計者の住所・氏名		住所 氏名（電話 ）	
施工者の住所・氏名		住所 氏名（電話 ）	
工事計画	着手予定	年 月 日	
	完了予定	年 月 日	
※ 受 付 欄			※ 処 理 欄

- 備考
- 1 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 2 条例施行規則別表第1に定める図書を行為の種類に応じて添付してください。
 - 3 別紙1、別紙2又は別紙3を行為の種類に応じて添付してください。
 - 4 チェックシート1又はチェックシート2を行為の場所に応じて添付してください。
 - 5 ※印の欄は記入しないでください。

別紙 1 (建築物)

行為の種類	□新築 □増築 □改築 □移転 □外観の変更		
建物用途			
最高の高さ	m (屋上に設置する建築設備を含む最高の高さ m)		
階数	地上 階	地下 階	
構造	造 一部 造		
	届出部分	既存部分	合計
敷地面積	m ²	m ²	m ²
建築面積	m ²	m ²	m ²
延べ面積	m ²	m ²	m ²
外観面積	m ²	m ²	m ²
屋根	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
外壁	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
屋上に設置する建築設備	<input type="checkbox"/> 換気 <input type="checkbox"/> 排煙 <input type="checkbox"/> 非常用照明 <input type="checkbox"/> 昇降機 <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 給排水 <input type="checkbox"/> 避雷 <input type="checkbox"/> その他 () 高さ m		
緑化の措置			
備考			

- 備考
- この書面は、棟ごとに作成してください。
 - 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（建物を真横からみた面積）を記入してください。
 - ※印欄は、マンセル値を記入してください。
 - 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。
 - 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙 2 (工作物)

行為の種類	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更		
工作物の種類			
最高の高さ	工作物の高さ (m)		地上からの高さ (m)
構造			
敷地面積	m ²		
	届出部分	既存部分	合計
築造面積	m ²	m ²	m ²
外観面積	m ²	m ²	m ²
長さ	m	m	m
工作物	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
緑化の措置			
備考			

- 備考
- 1 この書面は、工作物ごとに作成してください。
 - 2 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 3 「工作物の種類」欄は、条例施行規則第2条の種類を記載してください。
 - 4 「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（工作物を真横からみた面積）を記入してください。
 - 5 条例施行規則第2条第13号に掲げる工作物（塀、さく、垣（生け垣を除く。）、擁壁その他これらに類するもの）の場合は、「長さ」の欄を記入してください。
 - 6 ※印欄は、マンセル値を記入してください。
 - 7 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。
 - 8 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙3（開発行為、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更）

区域面積	m ²		
行為地の土地利用現況			
隣接地の土地利用現況			
隣接地との土地高低差	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	最低高低差	m	最高高低差
土地高低差処理方法	<input type="checkbox"/> 擁壁 <input type="checkbox"/> 法面		
	高さ	長さ	勾配
法面又は擁壁	m	m	:
法面又は擁壁の仕上方法			
既存木竹の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
既存木竹の処理方法			
緑化の措置			
備考			

- 備考
- 1 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 2 「隣接地との土地高低差」欄は、行為地が隣接地より低い場合は「(-) マイナス」表示、高い場合は「(+) プラス」表示で高さの差を記入してください。
 - 3 「法面又は擁壁の仕上方法」欄は、種子吹き付け・石積擁壁など具体的に記入してください。
 - 4 「既存の木竹の処理方法」欄は、処分や保全措置の内容を具体的に記入してください。
 - 5 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数を記入してください。
 - 6 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。